

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 30 週 平成29年7月24日 ~ 平成29年7月30日

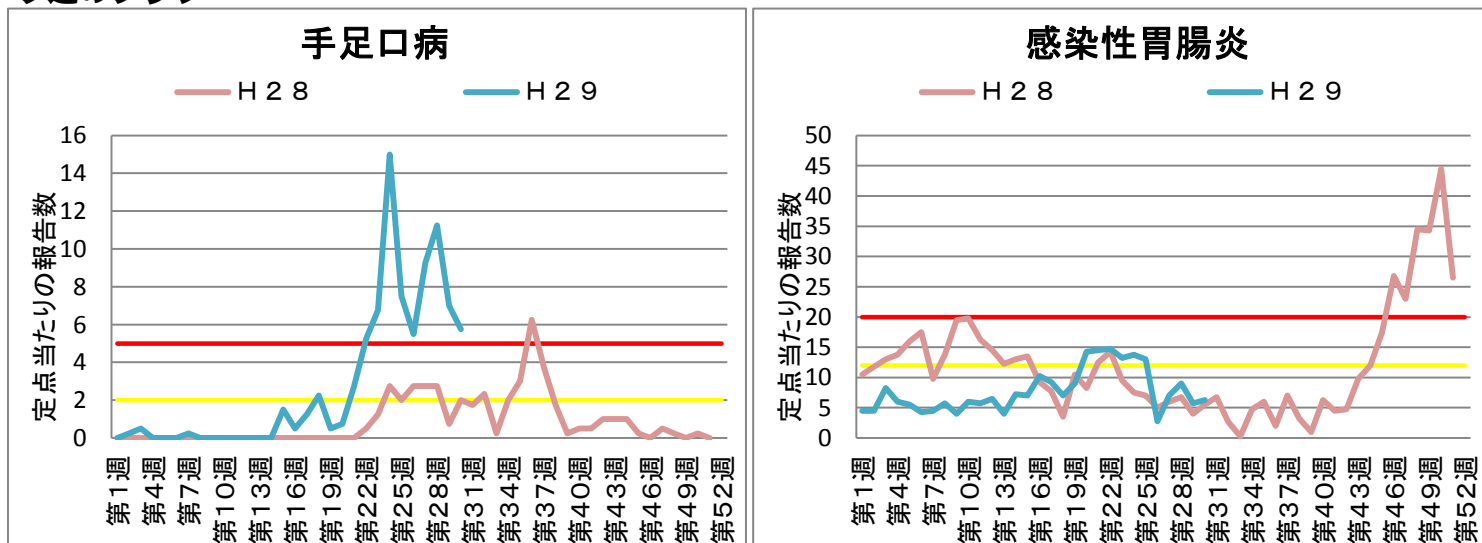
今週のコメント

○ 手足口病の報告は2週連続で低下しています(定点あたり5.75)。流行終息まで、手洗い等を心がけましょう。なお、2年前2015年の乙訓地域での手足口病の流行のピークは7月で、定点あたり42.25(今年のピークの3倍近く)まで増加していました。

○ 夏休みに海外旅行に行かれる方は、「夏休みにおける海外での感染症予防について(厚生労働省)」をご覧ください。http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

○ 夏は蚊やダニの活動が盛んになる季節です。蚊やダニが媒介する感染症から身を守るためには、蚊やダニに咬まれないことが大切です。屋外で活動する時は、肌の露出を少なくし、虫よけ剤を使用しましょう。森林地帯などに入る場合は、マダニに咬まれないように、長袖・長ズボンを着用し、足を完全に覆う靴を履きましょう。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	5.75
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	0.5	突発性発しん	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.5	百日咳	-
感染性胃腸炎	6.25	ヘルパンギーナ	1
水痘	1	流行性耳下腺炎	1

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数: 7箇所、小児科定点数(インフルエンザ以外の疾病): 4箇所

参考資料等

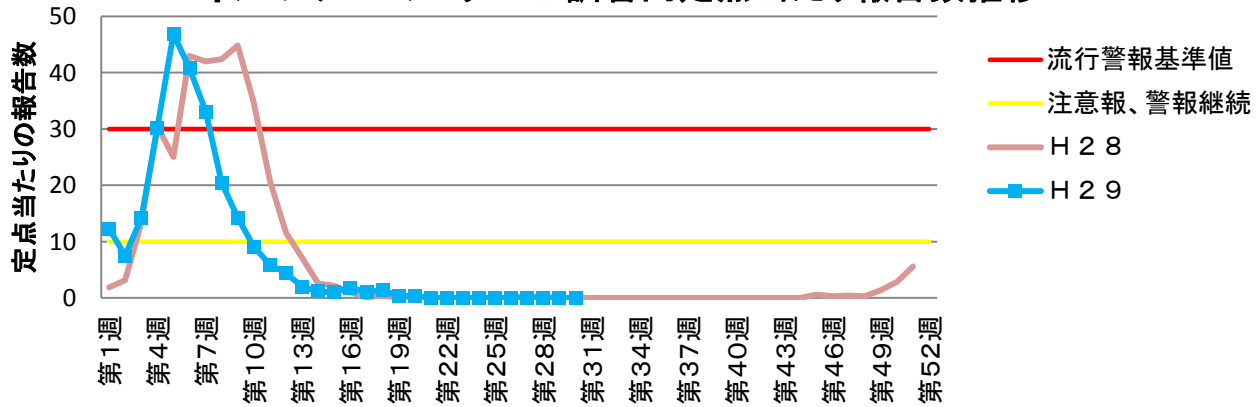
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

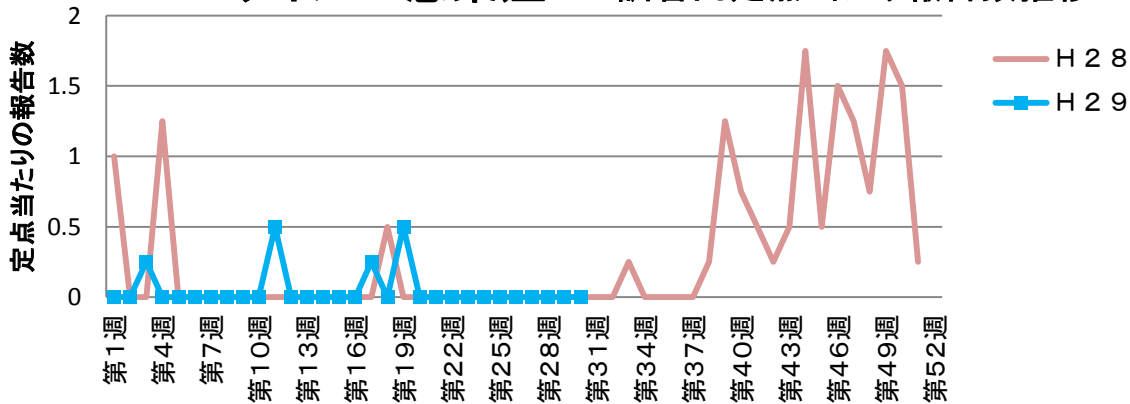
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

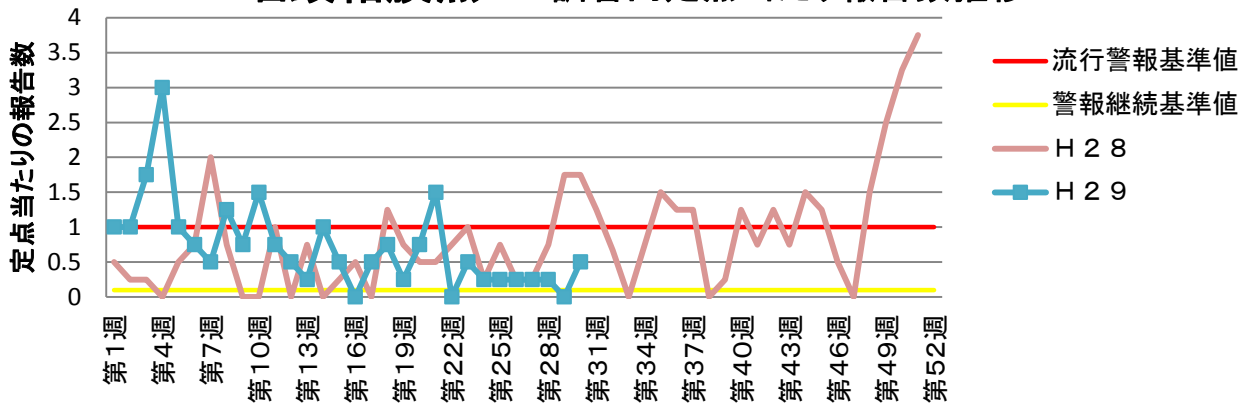
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



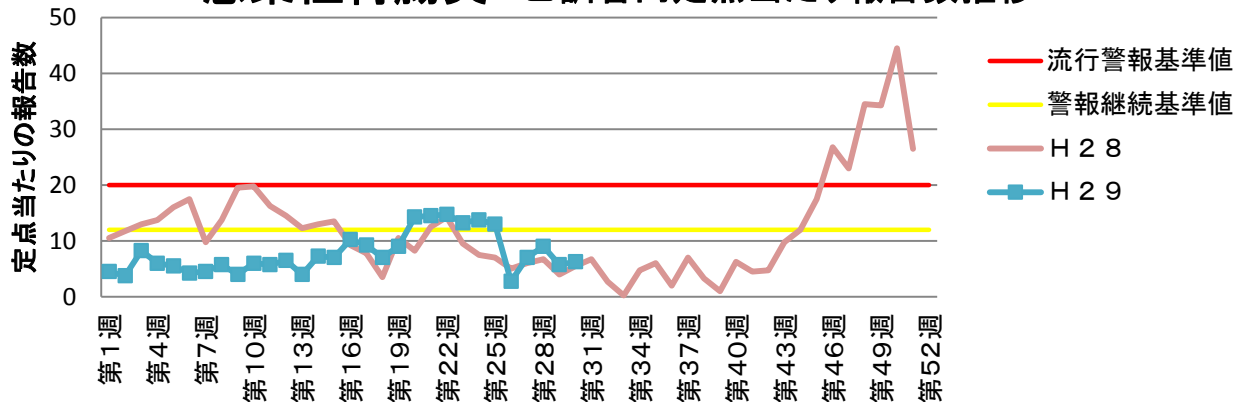
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



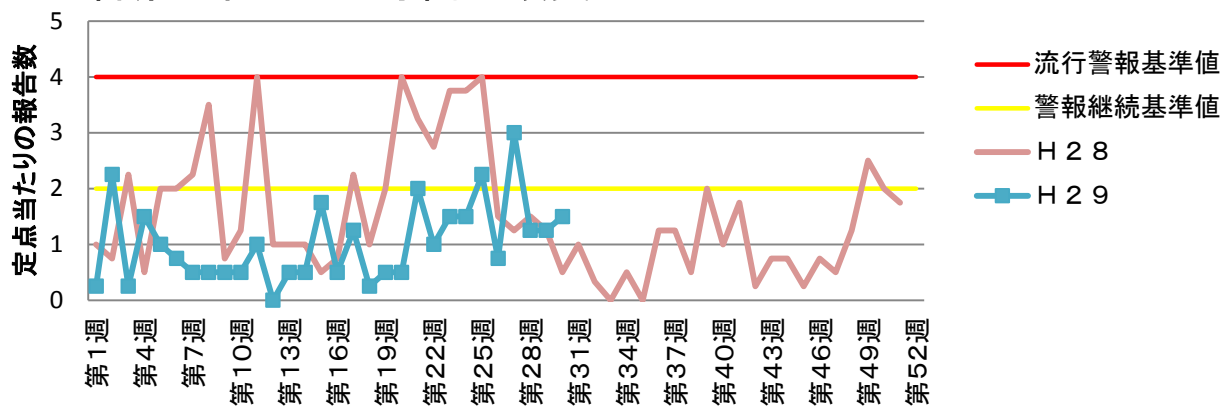
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



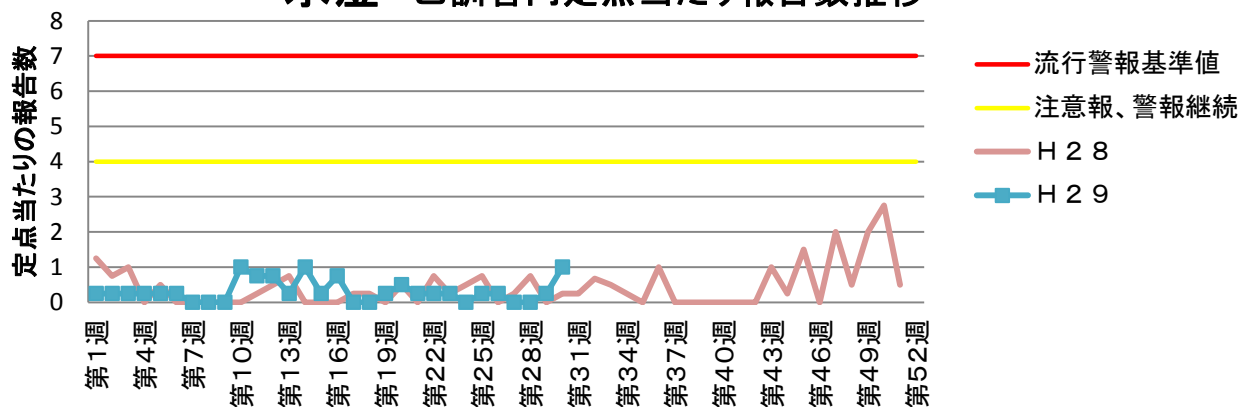
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



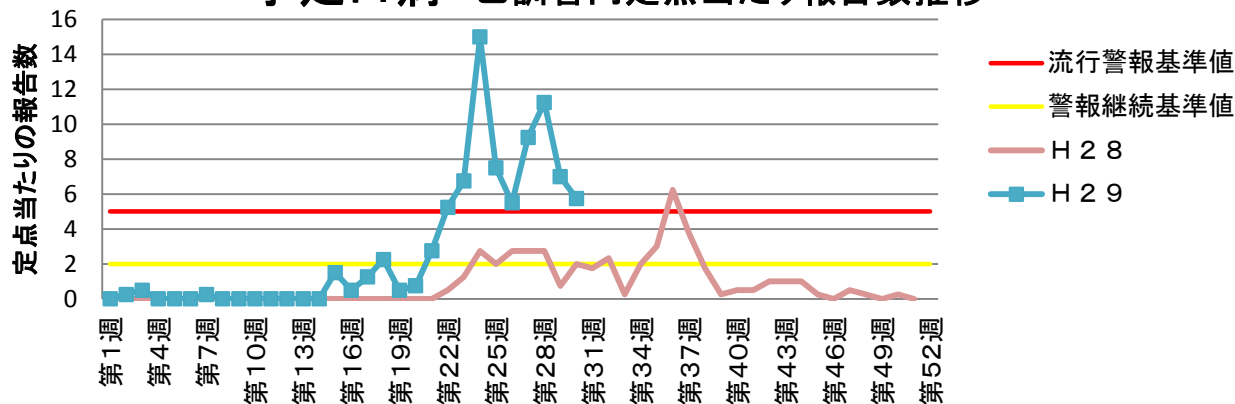
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



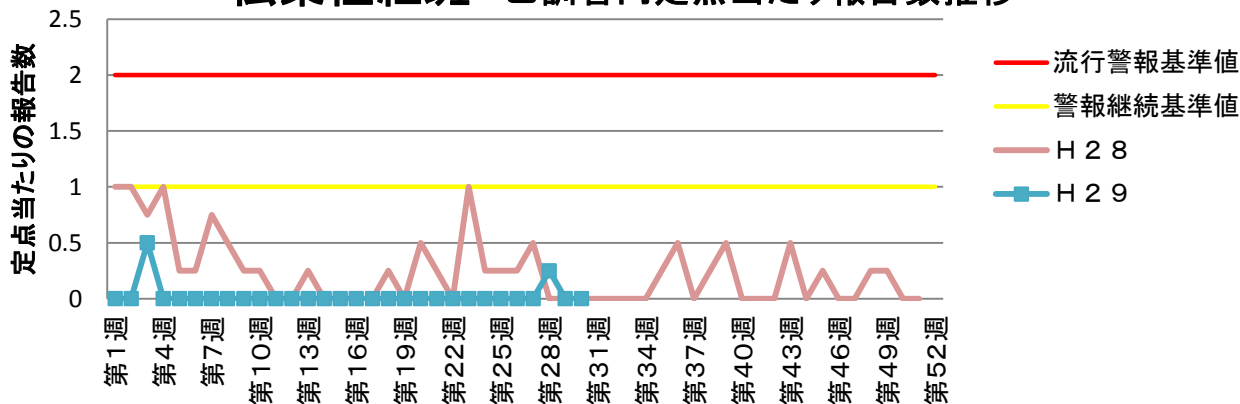
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



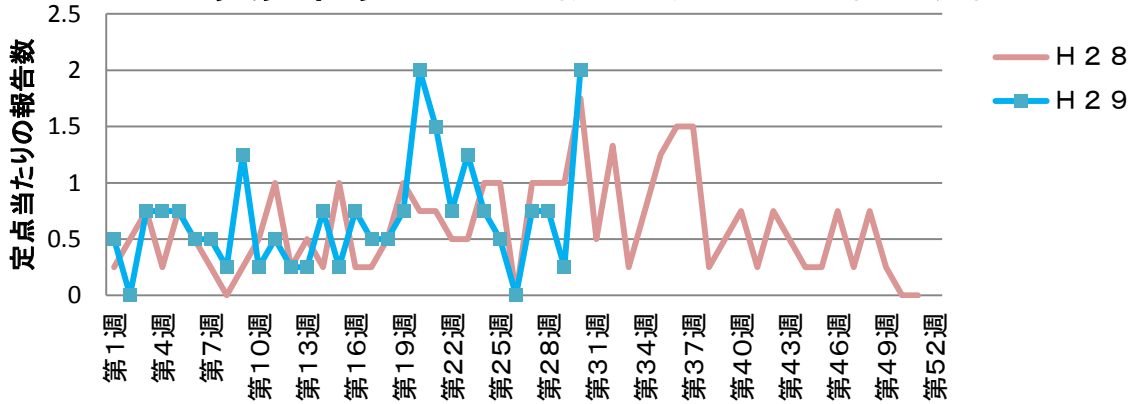
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



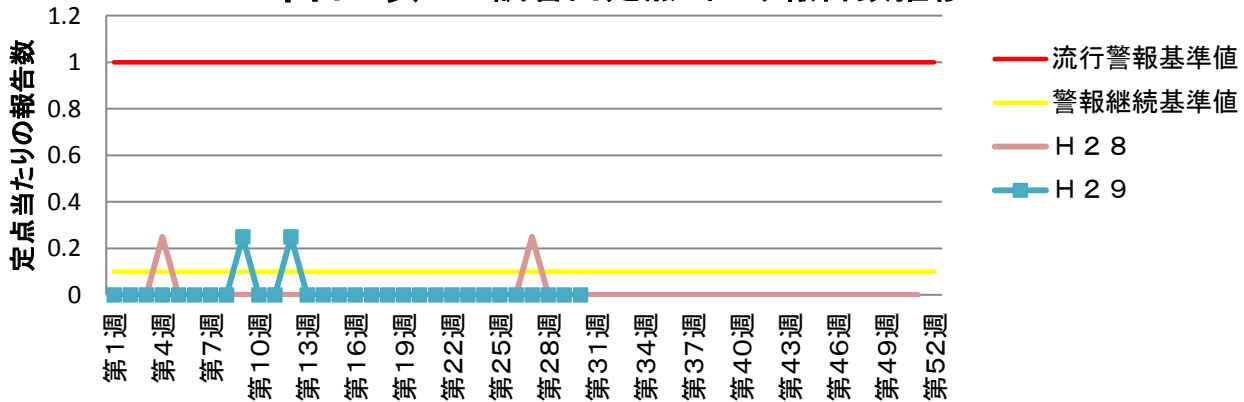
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



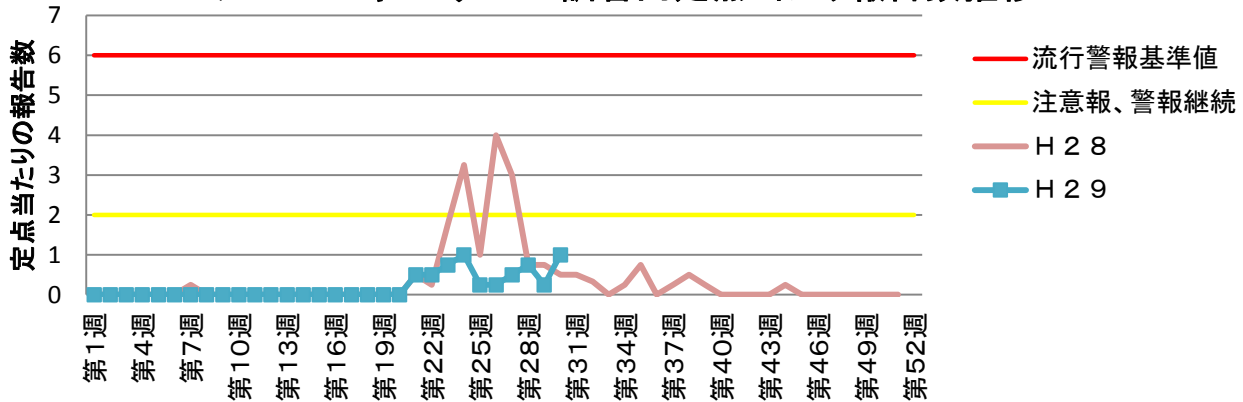
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

